

安心・安全なバス会社を選択する時代へ！ あすか交通が「貸切バス事業者安全認定評価制度」 千葉県内初の事業者に認定！

千葉を中心にバスとタクシーを運行するビー・トランセグループのあすか交通(代表取締役:下山幸男、本社:千葉市美浜区幸町 2-19-46)は、国土交通省の指導のもとで公益社団法人日本バス協会が実施する「貸切バス事業者安全認定評価制度」におきまして、千葉県内初の認定事業者となりました。



「貸切バス事業者安全認定評価制度」は、国土交通省が認定制度の主体に指定する日本バス協会によって、平成23年度から開始した貸切バス会社の評価制度です。当制度の実施目的は、「安全性の見える化」を通じた貸切バス会社の安全性の向上です。したがって当制度は、バス利用者がより安全性の高い会社を選択するための基準指標になります。

あすか交通は、平成9年に貸切バスの事業免許を取得し、これまで人の移動に関する様々な仕事を担ってまいりました。今年6月には当制度の認定を申請。その後、協会による厳正な審査(安全運行への取組や事故、行政処分等の有無を評価)を経て、この度晴れて千葉県内初の認定事業者となりました。他県においては、株式会社はとバス様(東京)、神奈中観光株式会社様(神奈川)、宮城交通株式会社様(宮城)、関鉄観光株式会社(茨城)等、大手事業者様が認定を受けています。認定後は「SAFETY BUS」の表示を車両外観に施して、認定事業者であることを対外的にアピールできます。よって、今後貸切バス会社の選別が、価格とは別の観点で行われることも期待されています。

評価認定制度のシンボルマーク(初年度は一つ星)



評価認定制度のシンボルマーク

グループ統括本部 旅客事業(株) 代表取締役:吉田 平
千葉市美浜区中瀬 1-3 テクノガーデンD棟 10階
TEL:043-445-7111 お問合せ・取材は、広報担当:村田大樹まで



日本一「あいさつ」を大切にするバスとタクシーのグループ会社
ビー・トランセグループ